

[作成例] (斜体文字は説明です)

第5回生体関連セラミックス討論会

データシート (日本セラミックス協会)

↑必ず記入してください。

講演番号: (例) 1A01 講演番号

事務番号: “事務番号: ” とだけ記入

(空行を1行入れてください。)

A1: アルミナ焼結体の合成と電気的性質

講演題目 (日本語)

B1: Sintering of alumina and its electrical properties.

講演題目 (英文)

C1: 日本語

使用言語 (予稿集使用言語)

M1: アルミナ

日本語キーワード1

M2: 微構造

日本語キーワード2

.

M6:

(6語以内、該当がない時も項目は必要)

N1: alumina

英文キーワード1

N2: microstructure

英文キーワード2

.

N6:

(6語以内、該当がない時も項目は必要)

E1: 瀬名/光

講演者1: 氏/名 (漢字、カナ。姓と名の間に“/”)

F1: セナ/ヒカル

フリガナ: 全角カナ。姓と名の間に“/”

G1: Sena/Hikaru

ローマ字: 姓と名の間に“/”

J1: セラミック大学工学部セラミック学科

所 属: 正式名称

“株式会社セラミック工業”とはせず、“セラミック工業”としてください。

K1: セラミックダイガクコウガクブセラミックガッカ 所属フリガナ: 全角カナ

L1: Department of Ceramics, Faculty of Engineering, Ceramics University

所属英名: 所属機関の正式英文名称

E2: 長瀬/渉 F2: ナガセ/ワタル G2: Nagase/Wataru J2: 1と同じ

G3: Brandis/J.G.

講演者3: 氏/名 (姓と名の間に“/”)

L3: Corsica University

所属英名: 所属機関の正式英文名称

(以下、研究者数(9名以内)だけ繰り返して入力してください。)

D1: 提出していただいたデータシートは学情センターで検索を行うことが可能で、皆さまの研究に役立ちます。ご協力のほど宜しくお願いします。

和文抄録。300字前後

T1: The data you submitted will convert to the data-base format, and serve at the networks. We would appreciate your kind cooperation.

英文抄録。100語前後(半角)